

2007全日本トライアル選手権シリーズ第7戦 中国大会
併催承認 125ccクラス
大会特別規則

本クラス（エキシビジョン125クラス）は財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会承認のもとに若年ライダーの育成を主眼として2007MFJ国内競技規則、「付則19トライアル競技規則」、「付則20全日本トライアル選手権大会特別規則」ならびに本特別規則書に基づいて開催される。

1. 競技会の名称

2007MFJ全日本トライアル選手権シリーズ第7戦中国大会
併催 承認 エキシビジョン125クラス

2. 主催者

MFJ日本モーターサイクルスポーツ協会中国支部

3. 開催場所

山口県下関市員光 フィールド幸楽

4. 開催日

平成19年9月16日(日)

5. 参加資格

2007年度有効なMFJトライアル国内A級もしくは国際B級ライセンス所持者
※9才～20才以下とする。
(2007年1月1日～12月31日までに9才および20才の誕生日を迎える者を含む。)

6. 参加車両

2007MFJ国内競技規則、付則21「トライアル基本仕様」に合致する総排気量
125cc以下の車両とする。
※国内A級ライセンス所持者であってもエキシビジョン125クラスは付則22「国内トライアルの仕様」の適用外とする。

7. エントリー費

ライダー 12,000円（スポーツ傷害基金掛金500円含む）
メカニック 6,000円（スポーツ傷害基金掛金500円含む）

8. エントリー先・エントリー期間

2007MFJ全日本トライアル選手権シリーズ第7戦中国大会と同様とする。

9. エントリー方法

MFJ発行の「全日本トライアル選手権大会申込書」に記入の上、7項にあるエントリー費を添えて現金書留にて前項の申し込み先に郵送するものとする。
※FAXやEメールでの申し込みおよび締切日を過ぎての申込みは一切認められない。
※エントリー用紙の入手は、大会主催者またはMFJへご連絡下さい。

10. 参加受理または拒否

必要事項のすべてが明記された出場申し込み書と参加料が上記エントリー先に送付され、参加が受理された者には参加受理書が送付される。

一旦受理された出場料およびスポーツ傷害基金は大会中止以外一切返還しない。

主催者は出場申し込み者に対してその理由を明らかにする事なく申し込みを拒否又は無効とする権限を有する。

11. ゼッケンナンバー

ゼッケンプレートの色は青地に白文字とし、ナンバーは参加受理書によって主催者からライダーに通達される。

12. メカニック

当該年度に有効なトライアル国内B級以上のライセンス所持者であること。

ライダー1名に対し、1名のメカニックを登録することが認められる。エントリー時に登録しない場合の登録は一切認められない。ただし、登録されているメカニックの変更は、手数料を支払うことで有効な資格所持者のみ認められる。

※詳細は2007国内競技規則243項8メカニックを遵守すること。

13. スタート

スタートは主催者から指定された順にスタートする。

14. 15. セクション

エキシビジョン125クラスは国際B級のセクションを使用するものとする。

※詳細は各大会公式通知にて発表される。

16. 賞典

本クラスはエキシビジョンとして開催される。

(昇格ポイントやシリーズチャンピオンは一切考慮されない)

入賞は3位までとし、詳細は公式通知に示される。

17. 運営規則

本競技の運営に関わる規則は2007全日本トライアル選手権特別規則を適用するものとする。

18. 本規則の解釈

本規則に示されていない事項はMFJ国内競技規則ならびに今後発行される公式通知によるものとする。

また、本規則および競技に関する疑義は大会事務局宛に質疑申し立てが出来る。なお、質疑に関する回答は大会審査委員会の決定を最終的なものとする。